

18現場後代検定選抜牛

福糸仁

ふくいとじん

黒原4668

生年月日:H15.8.19

生産地:(独)家畜改良センター
十勝牧場

個体識別番号:1178605486



H18.6.26撮影

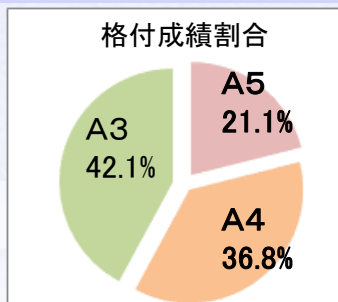
一代祖	二代祖	三代祖
北仁	北国7の8	第7系桜
	よしふく	賢深
第2たびはら 98	安福165の9	安福(岐)
	ふくさかえ10	糸光

家畜改良事業団の実施した18現場後代検定において、全17頭の中から当场産種雄牛「福糸仁」が選抜されました。

「福糸仁」は去勢・雄を合わせた枝肉重量において全17頭の選抜候補牛の内、1位(全頭平均443kg)、ロース芯面積(全頭平均57cm²)においては2位の成績でした。去勢雄については10頭中8頭が4等級以上の成績でした。

	頭数	終了 月齢	枝重 (kg)	ロース芯 (cm ²)	バラ厚 (cm)	皮下脂肪厚 (cm)	歩留り (%)	BMS No.	4等級 以上率(%)
去	10	27.7	488	65	7.8	2.2	75.0	6.7	80.0
雌	9	30.2	478	59	8.0	3.1	73.6	5.2	33.3
計	19	29.0	483	62	7.9	2.7	74.3	6.0	57.9

参照:家畜改良事業団(18現場後代検定)



「福糸仁」は分割卵移植により生まれた一卵性双子であり、一方を種雄牛候補として待機させ、もう一方を肥育し、その枝肉成績は25ヶ月齢で

格付:A5、枝重508kg、ロース芯:71cm²、
バラ厚:8.2cm、BMSNo.:8

と優秀な枝肉成績となっています(写真1)。



写真1

18現場後代検定選抜牛

福春武

ふくはるたけ

黒14095

生年月日:H16.8.31

生産地:(独)家畜改良センター
十勝牧場

個体識別番号:1207931852



H18.6.26撮影

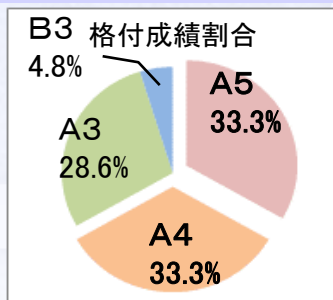
一代祖	二代祖	三代祖
美津福	谷福土井	安谷土井
	みつふく2	田森土井
えつこ	糸北富士	糸北鶴
	えみこ	安平

家畜改良事業団の実施した18現場後代検定において、全17頭の中から当场産種雄牛「福春武」が選抜されました。

「福春武」は脂肪交雑等級(BMSNo.)が6.7と全17頭の選抜候補牛の平均(5.8)を上回る結果でした。また、福春武の産子における4等級以上の割合は、去勢・雌合わせて66.7%でした。

	頭数	終了月齢	枝重(kg)	ロース芯(cm ²)	バラ厚(cm)	皮下脂肪厚(cm)	歩留り(%)	BMS No.	4等級以上率(%)
去	12	27.8	464	59	7.7	2.2	74.5	6.8	75.0
雌	9	30.0	375	53	6.8	2.1	74.3	6.6	55.6
計	21	28.9	420	56	7.3	2.2	74.4	6.7	66.7

参照:家畜改良事業団(18現場後代検定)



「福春武」は未経産雌牛から採卵し、その後本牛肥育して母牛の能力がわかった優良な受精卵から生まれた産子です。母牛の成績は30ヶ月齢で

格付:A5、枝重485kg、ロース芯:75cm²、
バラ厚:9.4cm、BMSNo.:12

と非常に優秀な枝肉成績となっています(写真2)。



写真2